

## 論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 453 号	氏名	中 里 未 央
学位審査委員	主 査 上 平 憲 副 査 前 村 浩 二 副 査 下 川 功		
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、動脈硬化のリスク因子の一つであるホモシステイン(Hcy) 血中濃度と Hcy 濃度に関与する MTHFR(Methylene tetrahydrofolate reductase)を中心に、本土と離島住民における測定値の地域差やその原因および影響に関する研究で、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 疫学的手法、SNP の測定法、動脈硬化の評価法 CIMT(Carotid Intima-Media Thickness)・CAVI (Carotid Ankle Vascular Index) など何れも適正で、データの解析も種々の統計学的手法を駆使し、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、MTHFR677C&gt;T SNP 頻度の地域差はなかったが、Hcy 濃度は小離島が本土の約 2 倍高いと言う貴重な結果を得て、この分野の研究に影響を及ぼす貴重な成果と今後大いに進展が期待される。</p> <p>以上のように本論文は地域密着型疫学研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。</p>			